



立志の教育



〈大会・コンクールの中止について〉

令和2年5月15日 千葉県小中学校体育連盟

会長より

新型コロナウイルス感染症対策については、一定の成果が現れ始めているものの未だ新規感染者の減少が十分なレベルと言えないことから、緊急事態宣言が5月31日まで延長され、千葉県も引き続き特定警戒都道府県に指定されました。このことにより、県内多くの学校において臨時休業が継続され、児童生徒の学力や体力の低下、精神面への影響がより一層心配されているところです。

このような中、4月28日に全国中学校体育大会が、5月7日に関東中学校体育大会が中止となり、今後は千葉県中学校総合体育大会開催の可否判断が求められるところであります。本連盟といたしましては、これまで理事や評議員の皆様のご意見をいただきながら慎重に検討を進めて参りました。ご意見として、本大会は運動部に参加する生徒の夢舞台であり3年生にとっては中学校の集大成となるため「何とか開催してあげたい」との声も上がりましたが、政府の専門家会議からは、「この感染症への対策は長丁場の覚悟が必要」との提言があり、引き続き徹底した行動変容の要請が求められています。

このように、事態収束の見通しが立たず各支部における予選大会の実施が厳しい状況であること、長期間の臨時休業により十分な練習時間を確保できず大会中のけがや熱中症等が危惧されること、競技によって密接な状態を避けられないことなどを総合的に判断し、下記のとおり苦渋の判断をするに至りました。

生徒をはじめ監督・コーチ、大会役員、競技役員、生徒役員等、本体に関係する全ての方々の命と安全を最優先とした判断ですので、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 令和2年度第74回千葉県中学校総合体育大会は中止とする。
- 2 令和2年度千葉県新人中学校体育大会及び令和2年度千葉県中学校駅伝大会開催可否については、引き続き検討する。

令和2年5月14日 千葉県吹奏楽連盟

理事長より

新型コロナウイルス感染症は依然として収束が見通せない状態にあり、学校においては休校、一般団体においても活動開始の目処が立たない状態です。

このような現状を踏まえ、全日本吹奏楽連盟・東関東吹奏楽連盟の動向を確認し、さまざまな観点から検討、協議を重ねて参りました。

その結果、緊急事態宣言が解除され、全ての加盟団体において練習が再開されたとしても、密閉・密集・密接が避けがたく、このような中での大会開催は、参加団体の皆様、ご来場のお客様、関係する全ての皆様の生命と安全の確保が困難であるとの結論に至り、苦渋の決断ではありますが、本年度の千葉県吹奏楽コンクールおよび千葉県マーチングコンテスト・千葉県小学生バンドフェスティバルの中止を決定いたしました。

参加者が目標の一つとしてきた大会であり、小学生・中学生・高校生・大学生の最高学年の皆様にとりましては、学校・学生生活最後の大会ではありますが、現在の様々な状況をご理解頂き、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

* 本年度の吹奏楽コンクール課題曲は、2021年度の課題曲となります。

【部活動を安全に再開するために】

千葉大学医学部付属病院スポーツメディクスセンターが、現時点で公表されている知見を統合し、医学的な観点から作成されたガイドライン等を参考にし、部活動を下記の計画で再開して行く予定ですので、ご理解ご協力をお願いします。

●ステップ1 6月1日～15日

・体育の授業での運動や、昼休み体育館やグラウンドでの軽い運動

●ステップ2 6月16日～26日

・全校体力回復レーニング(学年別) 15:10～15:25

●ステップ3 6月30日～部活動開始

・活動前の体調チェック、換気、道具の衛生管理、接触の多い練習内容は避けたり時間を制限したりしながら実施します。なお、1年生は仮入部をへて正式入部になります。

